

三浦龍司選手クロカンでアジアチャンピオン

切れ味抜群のラストスパートで 3度目の優勝



第109回日本選手権クロスカンントリー、第41回U20日本選手権クロスカンントリーが2月21日に福岡・海の中道海浜公園で開催されました。今回は第18回アジアクロスカンントリー選手権大会との併催で、アジアの選手たちも出場しました。

シニア男子でアジアクロカン日本代表に三浦龍司(SUBARU)選手が選ばれました。海外勢では中国、インド、タイなど10の国・地域から参戦しました。

昨年も2度目の優勝をされていて走りに余裕が感じられ、アジア勢や日本選手と最後まで競り合いましたが、得意のラスト勝負で競り勝って3度目優勝をしました。調子が良いのが感じられ、応援していても安心してレースを見ることができました。アジア大会(名古屋)でも今日のような走りを期待したいと思います。

-----大石先生夫婦大阪マラソン大会完走-----



大石先生「大阪の街を楽しみながら走りました」
ゴールタイムは4時間31分55秒

2月22日(日)大阪マラソンに大石先生が参加されました。大阪マラソンには5回目の参加になるそうです。

写真はスタート付近で、お揃いの青いTシャツを着た二人の様子です。奥さんのゴールタイムは大石先生より5分くらい良かったそうです。大石先生は寄り道が多く、美味しい物を食べたり、飲んだりして遅れたようです。

今年の参加者は男子26,176名、女子6,861名、ノンバイナリー389人でした。ノンバイナリーは新しいエントリーの仕方です。(申し込み倍率4倍以上)